

新千歳空港の大雪に関する気象速報 (平成24年1月5日~6日)

目次

- 1 気象の状況
- 2 飛行場警報・気象情報等の発表状況

平成24年1月10日
新千歳航空測候所

注) この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので後日
内容の一部訂正や追加をする場合があります。

気象速報は新千歳航空測候所のホームページからも閲覧することができます。
(URL <http://www.jma-net.go.jp/newchitose-airport/sokuhou.html>)

1. 気象の状況

・概況

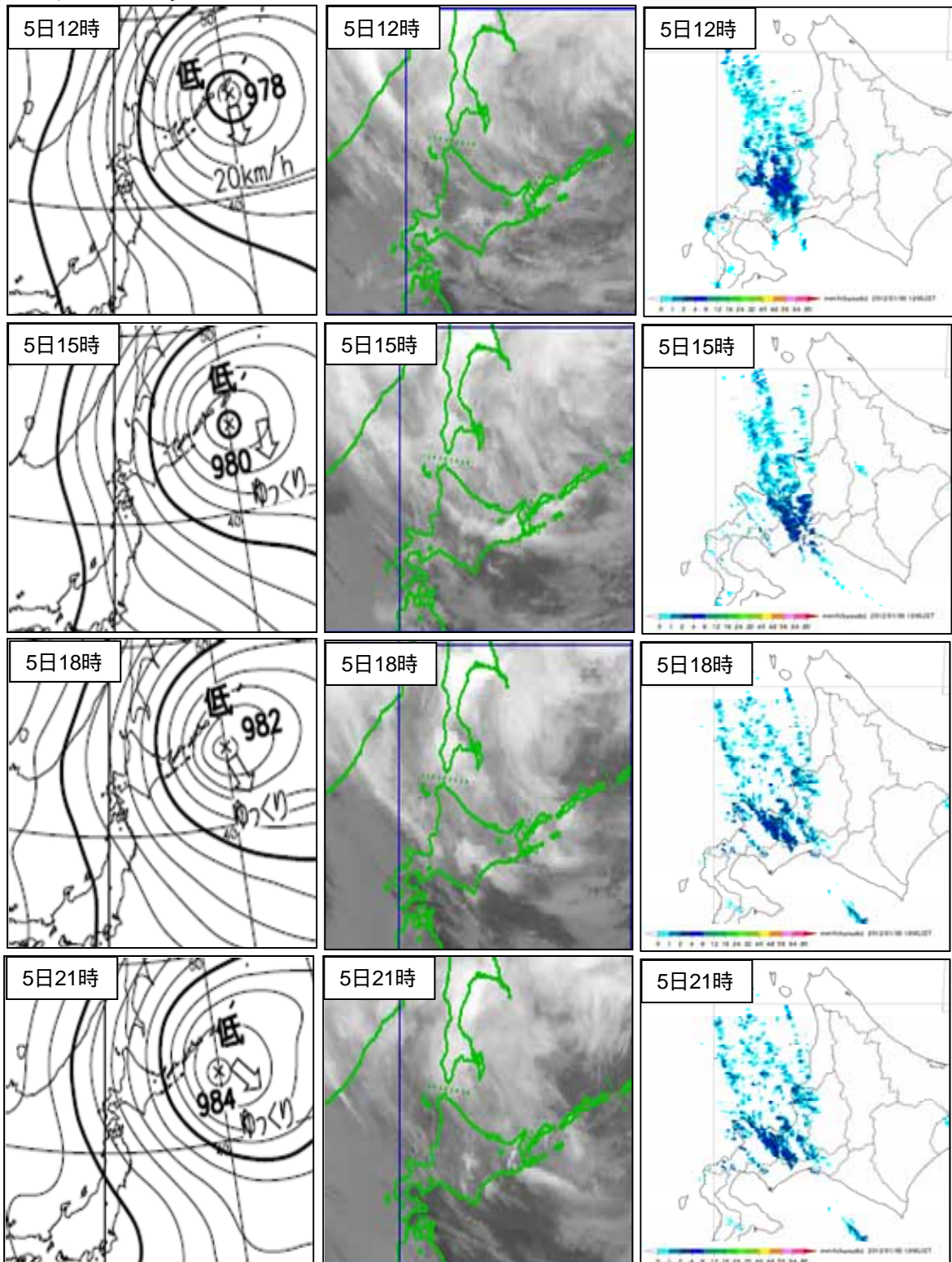
1月5日12時現在（日本時間：以下に示す時刻は全て日本時間）千島近海に発達した低気圧があってゆっくり南に進み、北海道付近は、北西風系の冬型の気圧配置が強まった。

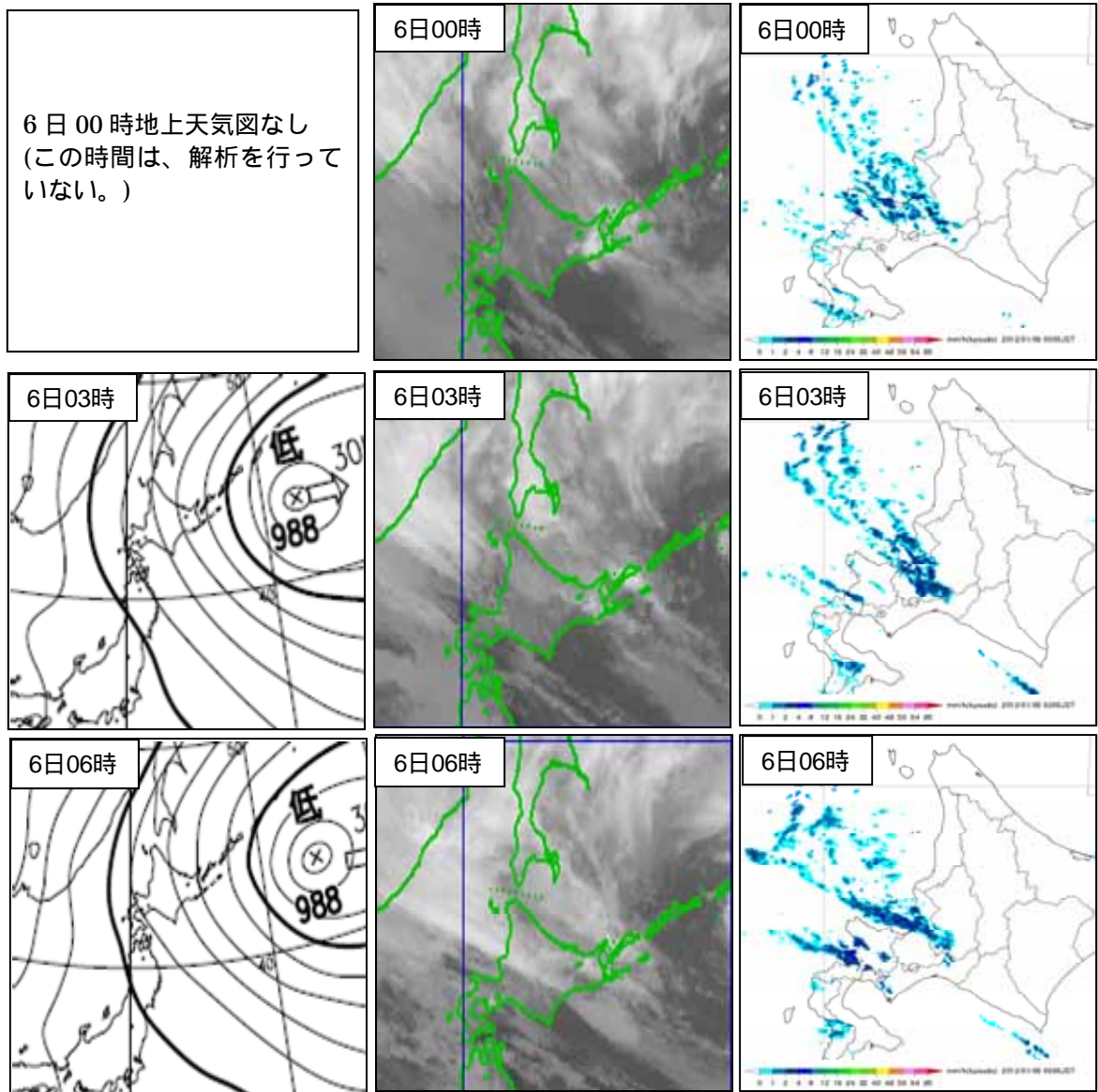
このため日本海の雪雲が石狩湾で収束し内陸へ流入したため石狩地方を中心に大雪となった。（第1図参照）

・雪の状況

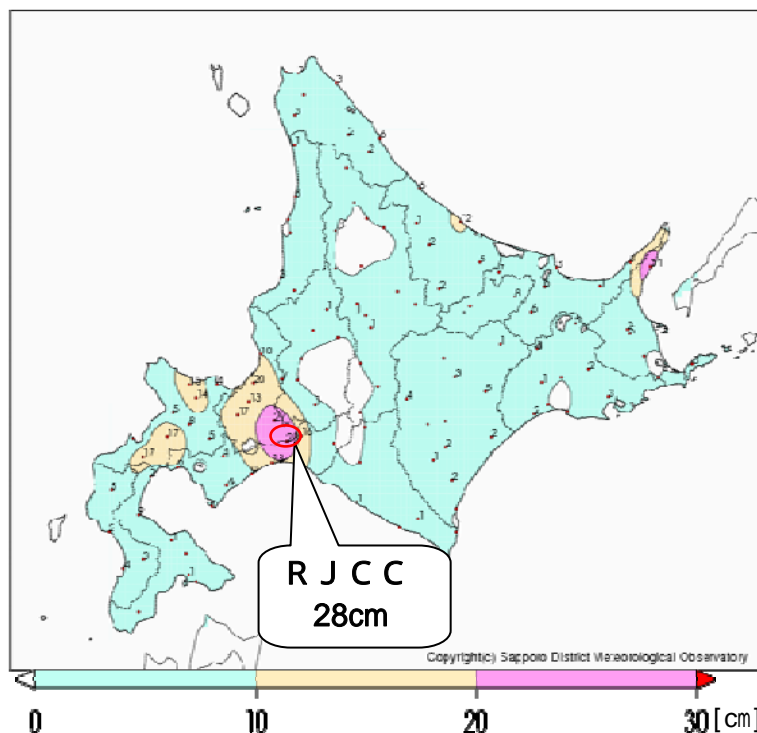
新千歳空港では、5日昼過ぎから雪が降り始め、5日12時から6日06時までに28cmの降雪を観測した。降雪のピークは、5日23時から6日00時までで1時間に5cmの強い雪が降り、5日21時から6日03時までの6時間に15cmの雪が降った。

（第2,3図参照）

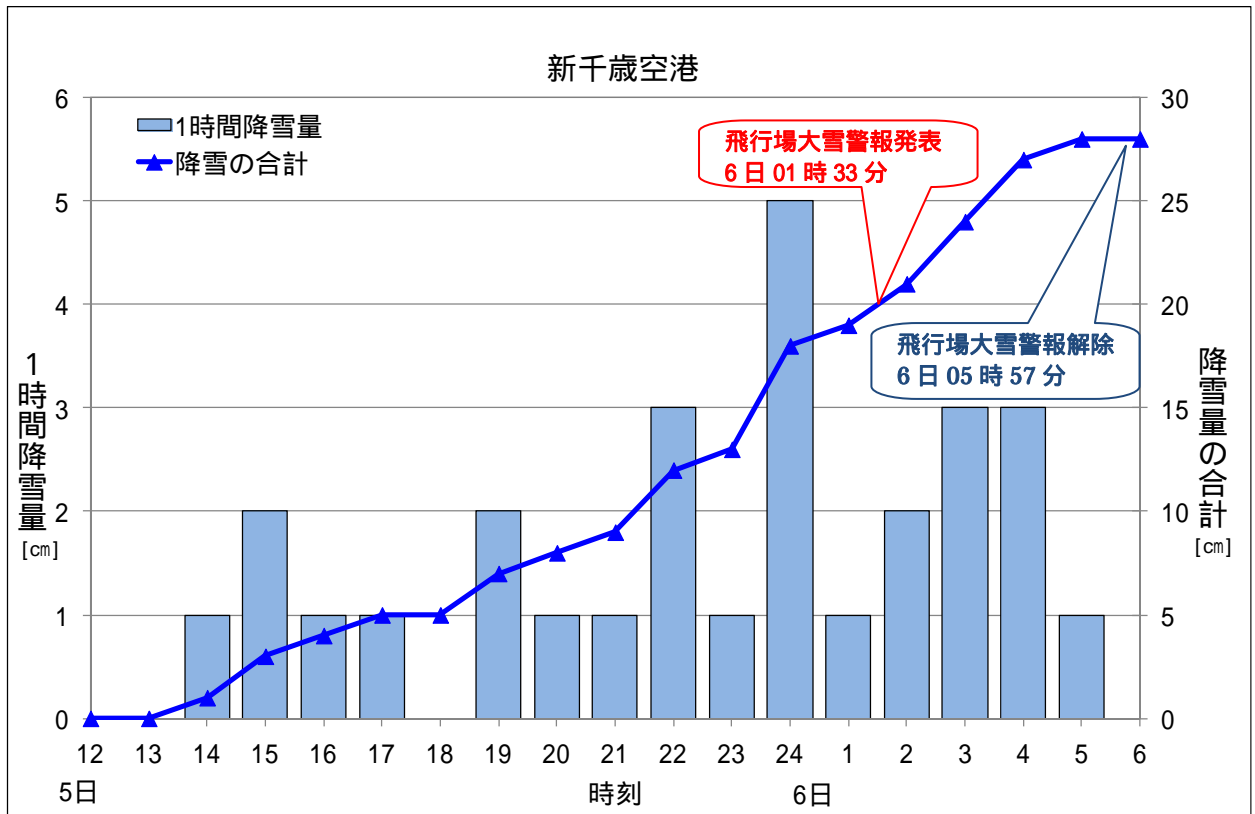




第1図 地上天気図・衛星赤外画像・レーダーエコー強度図(5日12時から6日06時)



第2図 北海道地方の降雪量分布図(5日12時から6日06時までの降雪量)



第3図 新千歳空港の1時間降雪量と降雪の合計 (5日12時から6日06時)

2. 気象情報等の発表状況

新千歳航空測候所が発表した飛行場気象警報・飛行場気象情報は以下のとおり。
 なお、1月4日に、強風と大雪に関する合同ブリーフィングを新千歳空港と遠隔ブリーフィング装置により丘珠空港で開催した。

1月5日

- 07時33分 (RJCC) ウィンドシアー/大雪に関する飛行場気象情報 第1号
- 10時40分 (RJCC) ウィンドシアー/大雪に関する飛行場気象情報 第1号
- 16時35分 (RJCC) ウィンドシアー/大雪に関する飛行場気象情報 第2号
- 22時20分 (RJCC) 大雪に関する飛行場気象情報 第3号

1月6日

- 01時33分 (RJCC) 飛行場大雪警報 第1号
- 01時35分 (RJCC) 飛行場気象情報解除 第4号
- 05時57分 (RJCC) 飛行場大雪警報解除 第2号